

平成29年2月吉日

建築国保組合加入者 各位

新潟県建築国民健康保険組合

特定健診・人間ドックの受診について(お願い)

日頃、建築国保の保健事業にご協力いただき感謝いたします。

特定健診(メタボ健診)が開始されてから8年目となりました。

受診者も年々増加し、昨年度は40歳以上の組合加入者の約48%の方が受診し、県の平均を上回る状況でした。

特定健診は、生活習慣病の予防を目的とし、心筋梗塞や脳梗塞、糖尿病など重大な病気に繋がる症状の早期発見に大変有効な健診です。

もし、ご家族の中で特定健診・ファミリー健診または人間ドックを受診されていない方がいらっしゃいましたら、お互いに声を掛け合い、年に1回はぜひ、いずれかの健診を受診することをお勧めいたします。

早期発見・早期治療で医療費を抑制することは、組合の財政にも好影響を与え、保険料上昇の抑制にもつながります。

一人一人の小さな努力で大きな成果につなげましょう。

また、特定健診の受診に必要な受診券(空色)は昨年4月に送付済みですが、見当たらない場合は再交付しますので、所属支部へご連絡してください。

なお、平成29年度用の受診券は別途、今年4月に送付いたします。

※特定健診は年度末(3月末)までに40才以上に到達する方が、人間ドックは受診時25才以上(建築国保加入後1年経過)の方が対象となります。

※受診済の方やこれから受診予定で行き違いとなっている場合はご容赦ください。

この通知は特定健診等の受診を強制するものではありません。

(別紙)



建築国保の補助を
活用しましょう！

特定健診・人間ドックの受診について

生活習慣病予防のため、年に1度は特定健診・ファミリー健診または人間ドックを受診しましょう。

受診に必要なもの

「受診券(空色)」と「保険証」

※40歳以上の方が人間ドックを受診する場合も受診券が必要です。
空色の受診券は平成29年3月末まで有効です。

健診費用の目安

※特定健診、ファミリー健診パックの健診項目は裏面参照

(円)

特定健診	費用額	建築国保補助額	自己負担額
集 団	6,870	6,870	0
個 別	8,525	8,525	0

地域により検査項目が異なるため費用額も異なる場合があります。

(円)

ファミリー健診パック	費用額	建築国保補助額	自己負担額
	16,200	11,340	4,860

ファミリー健診パックは新潟県労働衛生医学協会、新潟県健康管理協会、
上越地域総合健康管理センター、新潟県健康医学予防協会を受診できます。

(円)

人間ドック	費用額	建築国保補助額	自己負担額
	約35,000~38,000	費用額の7割(上限2万円)	約15,000~18,000

費用額は健診機関により異なります。

**人間ドックを受診する方は特定健診の項目が含まれるので、
あらためて特定健診を受診する必要はありません。**

受診するには

特定健診は市町村が行う集団健診か医療機関での個別健診です。
市町村、又は医療機関へお問い合わせください。

人間ドック、ファミリー健診パックは事前予約が必要ですので、
所属支部へお問い合わせください。



新潟県建築国民健康保険組合

特定健診とファミリー健診パックの検査項目

検査項目	特定健診			ファミリー健診パック
	基本健診	追加健診	詳細	
既往症の調査	○			○
理学的検査	○			○
身体測定	○			○
血圧測定	○			○
視力測定				○
聴力測定				○
胸部X線(間接)撮影				○
胃部X線(間接)撮影(8枚法)				○
血中脂質検査	○	○		○
肝機能検査	○			○
血糖検査	○			○
貧血検査			△	○
尿検査	○	○		○
腎機能検査(クレアチニン)		○		○
心電図検査(12誘導心電図)			△	○
眼底検査(片目)			△	○
大腸がん検診(2日法)				○

△……詳細(医師の判断により実施します)

○……追加健診(総コレステロール、尿潜血、クレアチニンの検査です)